ミクロ経済学 I

演習課題#2

(updated on 2023年4月15日)

【提出方法】

- 解答は手書きとしてください。タイプしたものは採点対象外とします。
- 解答には表紙をつけてください。フォーマットは WORD ファイルを参照し、WORD 上で記入して印刷するか、フォーマット通りに手書きするかして下さい。
- 解答は PDF に変換して提出して下さい。
- PDFのファイル名は、氏名.pdf として下さい。
- 提出期限:6月21日23時59分
- 提出先:コースパワー

問題1 (完全競争)

ある市場において企業が price-takers であるとする仮定は同市場において消費者が price-takers であるという仮定に比べて、有効ではないことがしばしばあると考えられる。これはなぜか説明しなさい。また、50社の企業と50人の消費者からなる市場では、これらの仮定の有効性はどうなると考えられるか?説明しなさい。

問題2 (生産者行動)

以下の表はあるイチゴ農家の総生産費用を表している。

イチゴ (単位/500g)	総費用 (単位/100円)
0	10
1	11
2	14
3	18
4	25
5	34

- (1) この表に限界費用を追加しなさい。
- (2) この農家の供給曲線を図示しなさい。
- (3) 500g あたりのイチゴの価格が 400 円とすると、この農家のイチゴ生産量はいくらになるか? 説明しなさい。
- (4) 500g あたりのイチゴの価格が700円に上昇すると、この農家のイチゴ生産量はいくらになるか?また、このときの利潤はいくらになるか?説明しなさい。

問題3 (生産者行動)

賃金が1時間あたり1,000円、資本の単位あたりレンタル費用が5,000円であるとして、20,000円、24,000円、30,000円の等費用曲線をそれぞれ図示しなさい。また、賃金が1時間あたり1,500円に上昇し、資本のレンタル費用に変化がない場合、30,000円の等費用曲線はどのように変化するか?説明しなさい。

問題4 (生産者行動)

以下の表はある企業のある製品についての費用データである。空欄を埋めなさい。また、この企業がprice-takerであり、製品の単位あたり価格が13であるとして続く問いに答えなさい。

Quantity	Total Cost	Fixed Cost	Variable Cost	Average Total Cost	Average Variable Cost	Marginal Cost
0						
1				27		9
2				16		
3					5	
4					5.5	
5					8.4	

- (1) この企業の生産量を求め、その理由を説明しなさい。
- (2) (1) のとき利潤は正負のどちらになるか?
- (3) 短期において、価格がいくらのときに break even を達成できるか?説明しなさい。break even point とは利潤がゼロになる点のことである。
- (4) 価格がいくらになるとこの企業は生産を停止するか?説明しなさい。

問題5 (完全競争)

新聞産業について考える。以前は多くの人々が新聞を購入して毎日読んでいたが、現在ではインターネットの発達によって多くの人々が新聞を読むのをやめ、他の媒体から情報を得ている。この人々の選好の変化が新聞産業に与える影響を短期と長期とに分けてそれぞれ説明しなさい。それぞれについて適切な図を用いること。なお、必要な仮定は自由に設定してよい。